

2021 学校案内 普通科・国際交流科



学びとともに、時・場・礼を大切にする



和歌山県立 星林高等学校

■教育方針

『時・場・礼を大切にし、
自ら学び・考え・行動できる人材の育成』

■育てたい生徒像

- ・ 自主自律の精神と高い志を持つ生徒
- ・ 文武両道に励み、知・徳・体の調和のとれた生徒
- ・ 自他の人権を尊び、礼節と品性を備え、心豊かで個性あふれる生徒
- ・ 郷土・和歌山への愛着と誇りを持ち、進展するグローバル社会に貢献できる生徒



●校名の由来

天の海に 雲の波立ち 月の船 星の林に 潜ぎ隠る見ゆ

柿本人麻呂

この歌の中の『星』と『林』を合わせて『星林』となっています。『林』とは「あつまり」を意味する言葉。夜空に輝くたくさんの星は、それぞれ個性的な光を放っています。しかし、それらは孤立することなく、互いに調和をとりながら存在しています。夜空に輝く星のように、**一人一人の生徒が、お互いの輝きを認め合いながら調和のとれた人物に成長することを願い**、この校名が生まれました。

●モニュメント「理想の光」

正門に立つモニュメントは、1本の5角柱によって表現された星が『**星林**』という**学舎の庭**であり、この庭に足を下ろす5本の柱は**星林生の姿**です。天高く突き上げるその姿に、限りなく伸び続ける存在でありたい、いつも人々から仰ぎ見られる輝く星でありたいという願いを込めるとともに、モニュメント全体から自主・自由の星林のイメージを表現します。「かかげるとともに理想の光」と校歌に歌われたその『**理想の光**』を中央高く掲げることにより、**星林高校で学ぶ一人一人の生徒が、高い『理想の光』を持ち、真理を追い求めてほしいという願いを表しています。**



努力を支える環境でこそ味わえる充実感

『高校生活の充実感』＝

『意欲』×『努力』×『環境』

これが星林高校の方程式。
本人の意欲と努力を支える環境が整っています。



生徒が育つ多様な取り組み

●目標達成への道しるべ 『スターチャレンジ』

本校では「総合的な探究の時間」を『スターチャレンジ』と呼んでいます。講演などを通して、自分の適性を知り、自らの生活を振り返りながら、将来の目標について考える授業。沖縄修学旅行やカナダ研修旅行に関連して、「平和」や「人権」について考える授業。和歌浦という身近なところから、「変わりゆく和歌山」「変わらない和歌山」を考える地域学習。海外からの訪問団とふれあう中で気づく「異文化」について理解を深める授業。このような様々な取り組みの中で**将来の目標と自分の今の位置との差を確認しながら、自らの力で課題を乗り越えていくための訓練を行っています。**

●手帳を活用した学校生活

星林生は一人一人自分の手帳を持って学校生活を送っています。

「自分のことは自分です」、当たり前のことですが、すべて完璧にするのは難しいものです。小テストの予定、課題の提出期限、定期考査や実力考査の結果など、すべて手帳に書き込み、**いつでも予定の確認や振り返りを行えるようにしています。**週ごとの小目標や発見を書き込んでおくことで、自分の足跡が刻まれていきます。社会人の必須アイテムでもある手帳で、将来の目標実現のために、少し背伸びをしてトレーニングしています。



●心にビタミン 『朝の読書』

毎朝 8 時 35 分からの 10 分間は、朝読の時間です。**自分の読みたい本を用意し、静かに読書をする時間です。**10 分という短い時間ですが、毎日続けることでかなりの読書量となり、基本的な言葉の力や考える力を身につけるとともに、生涯にわたる自主的な読書へつなげることを目的としています。毎朝様々な本の世界に触れることで、自分の世界観を広げ、心も豊かに育てます。

●チーム『星林』が創り出す授業 —大学入学共通テストを見据えて—

いよいよ高校 3 年生が新テストを受験します。「基礎・基本」の部分を大切にしながら、将来求められる力をつけるために、**教材を様々な角度から捉えるトレーニングが各授業で行われています。**生徒は知識を単に覚えるのではなく、見方を変えてその背景を理解した上で、学習内容を吸収していきます。そんな授業を通して学ぶ楽しさを実感し、**『主体的に学びに向かう姿勢』を身につけてもらいたいと考えています。**



高校時代の豊かな経験が人間性を育む

社会において必要とされる力はさまざまですが、本校では、特に「コミュニケーション能力」、「課題発見力」、「プレゼンテーション力」の育成をめざし、『地域学習』を行っています。留学生や外国からの訪問団が多い本校では、和歌山県や地域について紹介する機会が多く、地域のことを深く知る必要があります。テーマは、地域の「歴史」、「文化」、「産業」と多岐にわたります。また、国際交流でも、部活動でも、**高校時代から主体的に社会と関わりを持ち、将来、必要な力を身に付けるため、多くの経験ができるようにしています。**

星林高校で過ごした日々 – 社会で活躍する先輩たち –



井口 仁美
2010年度卒業生

私は星林高校卒業後、和歌山赤十字看護専門学校に進学し、現在は日本赤十字社和歌山医療センターで病棟看護師として勤務しています。高校時代は柔道部に所属し、部活動で疲れ、学習はあまり満足にできませんでした。引退後は、看護師という夢があったため、先生に何度も相談にのっていただき、志望校を決め、受験勉強に取り組みました。星林高校は、医療系の学校への進学、中でも特に看護師を目指す生徒が多いので、看護専門学校・大学受験を想定した面接対策が手厚く、たくさん練習したことが印象に残っています。おかげで目標としていた専門学校に進学でき、夢であった小児科看護師として就職することができました。

星林高校は、体育祭や文化祭、クラスマッチなど、学校行事になると生徒が一致団結して成し遂げようとするパワーがすごいです。今でも、高校で出会った友人はかけがえのない仲間です。

私自身は現在、1児の母として職場復帰したばかりで、育児と仕事に大変な毎日ですが、部活動で培った忍耐力と精神力が私の基盤となっており、今なお活かされています。

私は星林高校を卒業後、立命館大学経済学部経済学科に進学し、現在は株式会社滋賀銀行に勤務しています。星林高校在学中はパソコン部に所属し、副部長を務めていました。ゲーム作成や動画作成といった活動内容や参加大会の選択等の希望を取りまとめ、部の方針や文化祭等の企画を練り、統率した経験は私の大きな財産となっています。この経験は大学でのサークル活動やゼミでのグループワーク、社会人生活でも非常に役立っています。

星林高校では大学進学希望者のため、コース選択など、各生徒にむけた先生方からのフォローが充実しています。おかげで志望大学に合格することができました。勉強だけでなく、クラスマッチや星林祭、修学旅行など学校行事にも力を入れています。生徒間の親交を深め、大切な思い出もつくることができ、充実した高校生活を過ごせます。

高校生からは自分自身の意思で選択することが重要になると私は考えています。部活動選びや進路希望などで自分自身と向き合う機会が大幅に増えていきます。星林高校ならば、より幅広い選択肢、そしてその選択をする材料となる経験や知識を得ることができます。そして自分自身と向き合い、選択を続けた結果、在学中に一人の人間としての礎を築くことができます。



今井 善孝
2015年度卒業生



山本 菜由
2015年度卒業生

私は今、和歌山県庁で県民の皆さんのために働いています。県内の温泉の保全や地球温暖化が問題となっている中で、県内の企業や自治体の排出する二酸化炭素の量を確認し、削減を促すこと、また、電気自動車の県内充電設備の拡充などに関わっています。

私は小さい頃からボウリング競技に親しみ、国民体育大会に和歌山県代表として出場してきました。努力を重ねたことで、愛媛国体ではダブルスで優勝、茨城国体ではボウリング競技の天皇杯を獲得することができました。星林高校には、ボウリング部がなかったのですが、学校外での活動が主でしたが、友達や先生方の温かい声援を受けながら活動することができました。

進学した和歌山大学では、経済を学び、和歌山県のすばらしさを感じました。化学繊維で有名な企業や米の選別で優れた技術を持った企業、曲面に印刷するインクを開発した企業、そして何よりも心をいやしてくれる美しい自然があふれています。その中で、和歌山県のために、そして県民の皆さんの役に立ちたいと考え、県庁で働くことを選びました。日頃当たり前だと思っている環境は、実はとても恵まれた環境です。今、自分が置かれた場所で、精一杯努力してください。そうすれば、自然に仲間が、そして先生たちが応援してくれます。

一人一人の生徒にあわせた多彩なカリキュラム

【普通科】さまざまな進路に対応したカリキュラム

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	
1年生	国語総合					世界史A		数学Ⅰ			数学A		化学基礎		生物基礎		体育		保健		芸術Ⅰ		コミュニケーション英語Ⅰ			英語表現Ⅰ		社会と情報		総探		L H R	
単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	
2年生	理系	現代文B		古典B		化学		日本史B /地理B			数学Ⅱ					数学B		物理基礎		体育		保健		コミュニケーション英語Ⅱ			英語表現Ⅱ		家庭基礎		総探		L H R
	文系			古典B												現代社会		数学B /芸術Ⅱ															
単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	
3年生	理系	現代文B		古典B		現代社会		化学		日本史B /地理B		数学Ⅲ					数学探究Ⅳ		物理/生物			体育		コミュニケーション英語Ⅲ			英語表現Ⅱ		総探		L H R		
	文系			古典B		世界史探究/ 現社探究			日本史B /地理B		数学探究Ⅰ /第2外国語 /芸術探究		数学探究Ⅱ /古典探究 /芸術Ⅲ		数学探究Ⅲ /生活探究		生物探究 /地理探究 /日本史探究 /情報探究		地学探究 /国語探究		体育		コミュニケーション英語Ⅲ			英語表現Ⅱ							

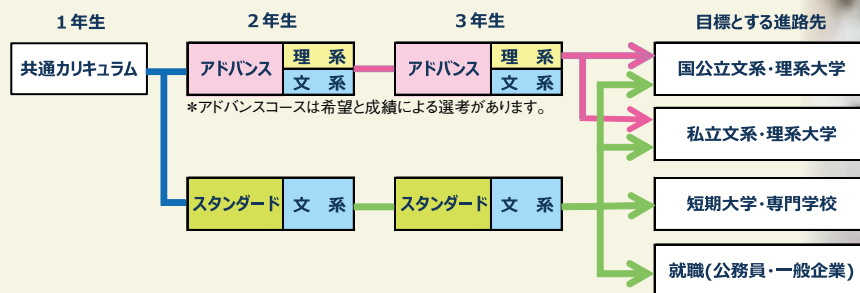
※芸術Iは、音楽・美術・書道から選択する。芸術II、芸術III、芸術探究は、芸術Iの選択に合わせる。

※芸術II、芸術III、芸術探究、情報探究、生活探究、第2外国語は、スタンダード文系のみ選択できる。

※数学探究aは、数学I・Aの発展学習、数学探究β1は、数学II・Bの大学入学共通テスト向けの発展学習、数学探究β2は、数学II・Bの国公立大学2次試験向けの発展学習である。

※第2外国語は、韓国語・中国語・スペイン語から選択する。 ※数学探究Yは、数学I・II・III・A・Bの発展学習である。

めざす進路とコースの関係



【国際交流科】外国語に特化したカリキュラム

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
1年生	国語総合					世界史A		数学Ⅰ			数学A		科学と人間生活		体育		保健		芸術Ⅰ		社会と情報		総合英語			英語表現		異文化理解		総探	L H R	
単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
2年生	現代文B		古典B			現代社会		日本史B			数学Ⅱ				数学B /芸術Ⅱ		生物基礎		体育		保健		総合英語			英語表現		CALL 演習	第2外国語	総探	L H R	
単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
3年生	現代文B		古典B			世界史探究/ 現社探究			日本史B		数学探究α /国語探究 /芸術探究		数学探究β /古典探究 /芸術Ⅲ		化学基礎 /生物探究 /日本史探究 /情報探究		体育		家庭基礎		総合英語			英語表現			CALL 演習	第2外国語	総探	L H R		

※芸術Iは、音楽・美術・書道から選択する。芸術II、芸術III、芸術探究は、芸術Iの選択に合わせる。

※第2外国語は、韓国語・中国語・スペイン語から選択する。

※数学探究aは、数学I・Aの発展学習、数学探究βは、数学II・Bの発展学習である。

※太線囲い箇所は、専門科目を表している。



清く凛々しく
意味のある高校生活に
自分を成長させたい
そんなのただの理想
だけど自分を変えられる
少しの好奇心と
少しの勇気があれば
きっと自分を変えられる
思い通りにいかなくて
期待を裏切られたり
でもその中で
初めて見る可能性
予想外の自分に出逢った
新しい自分に逢いに
飛びたて羽ばたけ
星林高校へ

運動部

- ラグビー部
- 硬式野球部
- 陸上競技部
- サッカー部
- バドミントン部
- バレーボール部
- バスケットボール部
- ソフトテニス部
- 硬式テニス部
- ヨット部
- なぎなた部
- バトントワリング部
- 卓球部
- 水泳部
- 柔道部
- 剣道部

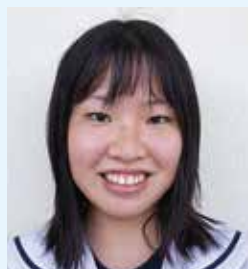


伊藤 光
普通科3年
前生徒会長

『互いに成長し合える場所』

星林高校は、生徒同士で互いに成長していくことができる場所です。生徒間の仲は良く、また先生方も生徒一人一人と向き合って相談に乗って下さるので、過ごしやすく雰囲気の良い学校です。そのため、周りの目を気にすることなく、安心して自分の個性を表現できます。

また星林高校は卒業後の進路選択に関してとても自由度が高い学校です。勉強だけでなく、日常のあらゆる事に深い関心と意欲を持って生活すれば、『**本当に自分がしたいこと**』に気づくことができます。星林高校の進路選択の自由度の高さを活かして、皆さんも共に励んでみませんか。



佐々木 珠那
普通科3年

『自分の挑戦したいことができる場所』

私は中学生時代、勉強と部活動、両方を本気でできる高校を探していました。そして、見つけたのが星林高校でした。毎日朝から練習に励み、技術の向上を目指す一方で、人としてあるべき姿や礼儀なども部活動では学びました。その結果、人間的にも大きく成長することができ、日々の練習の成果を近畿大会出場という形で発揮することができました。また、星林高校では顧問の先生や学校の先生方が親身になって、勉強や進路の相談に乗って下さいます。ですので、『**私達生徒は整った環境で、自分の夢に向かって進むことができます。**』

皆さんも挑戦したいことを、この星林高校で成し遂げてみませんか。

文化部

- 邦楽部
- 科学部
- 文芸部
- 華道部
- 中国語部
- 軽音楽部
- 囲碁将棋部
- イラストレーション部
- JRC
- 吹奏楽部
- 書道部
- 写真部
- パソコン部
- 美術部
- 英語部
- 茶道部
- 演劇部
- クッキング部



星林はこんな学校！



軍地 高樹
普通科2年
生徒会長

『星林高校での生活』

皆さんは、星林高校に対してどのようなイメージを持っていますか？「勉強ばかりしている」というイメージを持っている人は少なからずいるでしょう。でも、決してそのようなことはありません。星林高校には様々な学校行事があります。一学期には遠足や球技大会、二学期には文化祭と体育祭（併せて星林祭）、そして一年生には三学期に修学旅行があります。部活動も充実しており、運動部が16クラブ、文化部が18クラブもあり、それぞれが目標を持って熱心に活動しています。また、生徒ホールは食事のメニューが豊富で、生徒皆の憩いの場となっています。**星林高校では勉強だけじゃない楽しい高校生活を送ることが出来ると思います。**皆さんと星林高校で会える日を楽しみにしています。



牧野 葵
普通科3年

『星林高校だからできた体験』

私は音楽が好きで、中学生の頃から吹奏楽部に入っていました。初めて見た星林高校吹奏楽部の定期演奏会で演奏の凄さに圧倒され、自分もここで吹きたいと憧れ、星林高校に入ることを決めました。入学後、部活動はもちろん、学校行事も楽しみ一つ一つの出来事に沢山の思い出ができました。

私は星林高校に来て、勉強だけでなく、**友達と一緒に一つの目標に向かって活動することのやりがいや、思いっきり楽しむことの大事さ**を、3年間で学ぶことが出来ました。

皆さんもぜひ、貴重な3年間で星林高校で過ごしてみませんか。

「広い視野と調和の取れた国際感覚」
 「地域の文化を尊重する心」
 「主体的に考え、表現し、行動する力」
 を育みます。



海外研修旅行（カナダ）

本校の国際交流科は国際理解教育、外国語学習の県内パイオニア校として 1988年に設置されました。国際交流セミナーや講演会、海外研修旅行などを実施し、異文化への関心を高めると同時に、郷土・和歌山への愛着と誇りを持ち、伝統文化を大切にする心を育んでいます。また、留学生の派遣や受け入れを積極的に行い、多様化するグローバル社会に対応するため、第2外国語の授業が必修になっています。

LL 教室で行う CALL 演習や異文化理解、FLT との授業、英検や TOEIC などの各種検定対策など、実践的で受験にも対応できる語学力を身につけることができます。普通科と同様に、模擬試験や進学補習、面談などを通して、一人一人を手厚くサポートしています。



国際交流セミナー



タイ生徒との高野山見学



第2外国語レシテーションコンテスト



神谷 朋果
国際交流科3年

幼い頃から海外の文化に触れたいと思っていた私にとって、国際交流科を選んだことは、多くのことに挑戦できる良い選択でした。

まず、ホストファミリーとして中国、タイ、シンガポール、マレーシア、アメリカの生徒の受入をしました。特に、長期間ともに過ごしたアメリカの学生とは、互いの国の文化や習慣などを教えることで交流が深まり、本当にいい経験になりました。また、クラスの海外研修旅行ではカナダを訪れました。人生初の海外ホームステイを体験して感じたことは、Yes、Noなどの自分の意見はハッキリいうべきだということです。英語で話すことに不安があっても、思っていることを伝えようとする気持ちがあれば、何とか通じることを知りました。

国際交流以外にも、「世界津波の日 高校生サミット」のような大会に参加したり、2年生から必修の第二外国語を学んだりできるので、**視野が広がり、そこからいろいろなことに挑戦することができました。皆さんも国際交流科で世界中の人たちと友だちになってみませんか？**

輝く未来をめざして、 世界に羽ばたけ 星林生!

【国際交流科卒業生進路状況 H27～R1】

- 海外：Knox College＜アメリカ＞ 慶熙大学校 永進専門大学＜韓国＞ 北京外国語大学＜中国＞
- 国公立：東京大（教育） 和歌山大（経済・観光） 都留文科大（文） 岐阜大（教育） 三重大（人文）
大阪府大（看護） 大阪市立大（経済） 和歌山県立医科大（保健看護）
横浜市大（国際総合科学） 長崎県大（国際社会）
- 私立：早稲田大（社会科学） 国際基督教大（教養） 法政大（グローバル教養） 駒澤大（経営）
北里大学（動物資源科学） 京産大（経営） 龍谷大（国際・文） 立命館大（経済・文）
関西大（文・経済ほか） 近畿大（経済ほか） 関西外大（外国語ほか） 同志社大（理工・商・経済）
関西学院大（文・総合政策） 甲南大（経営） 京都外大（外国語） ほか



菅沼 豪一
H30 年度卒業生
Knox College, Linguistic/
Neuroscience 専攻予定

英語だけでなく、言語を習得するということは、己の視野を広げるだけでなく、将来への選択肢を増やす大きな手助けになると考えています。ぼくが高校生の頃は、将来何をしたいのかがはっきりとしていまませんでした。そんな中、国際交流科の海外研修旅行や多様な国からの訪問団受け入れ

といった場を通じて、進路の幅を広げることができました。結果として**現在は米国の大学に通っていますが、この学科に通っていなければこの進路は選択肢にすら入ってなかったはず**です。国際交流科は、将来の可能性を模索したい生徒にとって**最適の学科**だと思います。



岩田 奈穂
H24 年度卒業生
関西外国語大学卒
和歌山県中学校教諭

私は英語が苦手でした。そんな私が外国語を好きになり、アメリカへ留学に行くという決心をし、英語の先生になるという夢を持ったのはすべて国際交流科のおかげです。国際交流科は、英語はもちろん、英語以外の外国語や異文化に触れた

り、海外に興味を持てたりする機会が多いグローバルな学科です。**学校の留学実績も多く、私自身安心して留学に行くことができました。そんな星林高校での素晴らしい機会を自分のものにすれば、きっと皆さんの夢を現実へと後押ししてくれると思います。**

国際交流 — 国際交流を通じて多様な価値観に接する —

本校は、姉妹校や交流校等と定期的に派遣と受入を実施し、互いの文化、社会、言語を学び合っています。訪問団等の受け入れも多く、ホストファミリーも体験できます。授業や課外活動でも交流の機会をつくるなど、学校全体で異文化理解に取り組んでいます。



スペイン訪問団受入



ニュージーランド訪問団受入



中国姉妹校訪問研修



タイ訪問研修



タイ訪問研修

一生忘れることのない最高の思い出



この上ない感動を大切な仲間とともに



遠足



クラスマッチ



星林祭 (文化祭)



星林祭 (体育祭)



沖縄修学旅行



カナダ研修旅行



マラソン大会

星っ子が輝く様々な学校行事。文化祭などでは、お互い一生懸命だからこそ、時には意見の衝突も起こります。でも、それにより仲間の熱い思いに触れ、ともに協力してひとつのを作り上げる充実感を味わいます。日頃の授業だけではわからない仲間の素敵な姿に出会う瞬間。それが星林高校の学校行事です。

星林高校が楽しいと言われる理由。それは、『仲間の素敵な姿と心のあたたかさ』にあります。

主な年間行事(予定)

4月

- 入学式、新入生歓迎会
- 国際交流セミナー
- スポーツテスト

5月

- 春の遠足 ●総体壮行会
- 生徒会役員選挙
- 避難訓練

6月

- 国際理解講演会
- クラスマッチ

7月

- 三者懇談会
- 夏期補習
- 実力テスト

8月

- 夏期補習

9月

- 星林祭 (文化祭・体育祭)

10月

- 学校説明会
- 三者懇談会

11月

- 生徒会役員選挙
- 防災訓練
- 実力テスト

12月

- カナダ研修
オリエンテーション

1月

- 百人一首大会
- 実力テスト

2月

- マラソン大会
- 第2 外国語
レシテーションコンテスト

3月

- 卒業式 ●沖縄修学旅行
- カナダ研修旅行
- クラスマッチ

実力テストは
年3回行うよ。

夏は進路実現の
チャンス！

みんなが盛り上がる
星林祭は9月

修学旅行は
3月に行くよ。

一人一人の適性に応じた進路実現

高等学校への進学と違い、様々な方面へ進む高校卒業後の進路。入学して間もなく、将来について考え始めます。ほっと一息つきたい。でも、3年間という時間は思った以上に短いものです。『社会と情報』の問題解決の単元や総合的な探究の時間などをフルに活用し、自分を見つめ、各自が進路を決めて卒業していきます。**大切なことは、自分の可能性の限界を自分で決めてしまわないことです。『努力すれば、いつもいい結果が出る』とは限らない。でも、とことん諦めずに努力する姿勢は、その後の人生に大きな意味を持ちます。そんな頑張りを応援する雰囲気**が星林高校にはあります。

進路決定・進路実現を支える数々のサポート

自己を知る

適性診断・性格診断
職業調べ実習

視野を広げる

外部講師による講演会
同窓会による星翔塾

体験する

大学や専門学校の体験授業
オープンキャンパスレポート

学力を高める

定期的な全国規模での学力測定
夏期進学補習・平常補習

自己理解を深めるとともに、さらに視野を広げる取り組みを用意しています。進学後のミスマッチのリスクを避けるために、2年生の夏休みには大学や専門学校のオープンキャンパスに参加し、実際に自分の目で確かめています。

その他、保護者対象の進路講演会も実施し、変化の激しい入試についての情報提供を行っています。

国公立大合格実績	28年度	29年度	30年度	元年度
和歌山大学	31(7)	14(5)	16(4)	19(3)
和歌山県立医科大学 (保健看護)	1		2	3
東京大学			1	
大阪大学	1		1(1)	
大阪市立大学	1		1	2(1)
大阪府立大学	2		1(1)	
広島大学		1		
徳島大学	2(1)		1	6(3)
高知大学	2		1	
その他の国公立大学	12(3)	10(2)	8(3)	12(2)
合 計	52(11)	25(7)	32(9)	42(9)

私立大合格実績	28年度	29年度	30年度	元年度
関西学院大学	10(2)	13(3)	4	8(3)
関西大学	11(1)	15(3)	17(4)	14(1)
同志社大学		10(9)	2	5
立命館大学	4(3)	7(4)	5(1)	5(3)
京都産業大学	8(1)	12	4	6(1)
近畿大学	56(7)	53(15)	33(16)	16(4)
龍谷大学	14	19(7)	9(1)	8(3)
東京医療保健大学		15	12	17(1)
その他の私立大学	230(22)	229(13)	179(15)	240(10)
合 計	333(36)	373(54)	265(36)	319(26)

()内は既卒生 内数

『可能性を信じ続けて』

菅田 利佳 平成30年度卒業 東京大学教育学部

高校入学当初、私は特別に勉強を好む生徒ではありませんでした。しかし、星林で日々を過ごすうちに学ぶことの素晴らしさを感じ、苦手科目の授業さえ楽しいと思えるようになっていきました。また、国際交流をはじめとする様々な活動に参加したことで視野が広がり、「世界中の人々により良い教育の機会を届けたい」という強い想いが芽生えたのです。自らの夢を叶えるために、適切な進路を真剣に考えた結果、第1志望となったのが東京大学です。とてつもなく高い目標ではありましたが、先生方は私の可能性を信じて全力で背中を押してくださいました。学習塾に通ったことのない私が完全に理解できるまで過去問の解説をしてくださり、模試の結果を客観的に分析して対策と一緒に練ってくださった先生方には、感謝してもしきれません。数々の細やかな指導に恵まれたからこそ、モチベーションを保って合格をつかみ取ることができました。

しかし、受験と向き合う過程の中で私が得たものは、第1志望への切符だけではありません。**大きな夢を語る勇氣、将来を見据えた進路決定の必要性、最後まで自分を信じて努力することの意味。**先生方の私たち一人一人に対する姿勢や言葉が伝えてくださった沢山のメッセージは、今後の人生を切り開いていく糧となるのだと感じています。

これから星林で学ぼうとする皆さん、あなたの可能性を最大限に高められる環境がここにはあります。是非、大きな夢を見つけ、自分を信じて、星林の教育を信じて、充実した高校生活を送ってください。

星林高等学校 校歌

一、紫はゆる 高津志の
雲に久遠の 希望あり
柏の葉陰 こきところ
清新かおる 学び舎に
輝くひとみ 眉あげて
かかげん ともに理想の光
星林 星林 吾等が母校

二、陽光あふるる 稚賀野の
そびゆる麓 あおぎつつ
集いて学ぶ 若人の
高き精神に むすばるる
三年の友情 とこしえに
照らさん ともに栄えある道を
星林 星林 吾等が母校

三、風なぎわたる 和歌の浦
波は平和を うとうとき
仰げば高き 大空に
輝きかかる 北極の
星の光を 身にうけて
追まん ともに真理の園を
星林 星林 吾等が母校



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



UNESCO Associated Schools

Organisation
des Nations Unies
pour l'éducation,
la science et la culture

Ecoles associées de l'UNESCO

Organización
de las Naciones Unidas
para la Educación,
la Ciencia y la Cultura

Escuelas Asociadas de la UNESCO

本校は2012年度よりユネスコスクールに加盟しています。

和歌山県立 星林高等学校

〒641-0036 和歌山市西浜2丁目9-9

TEL (073) 444-4181

FAX (073) 444-6332

<https://www.seirin-h.wakayama-c.ed.jp/>